



DOSE VIEW 1D

～1Dウォーター・スキャンニング システム～

Dose View 1Dは1Dウォーター・スキャンニングファントムとしてAAPM TG-51およびTRS-398プロトコルに対応しています。

1Dウォーター・スキャンニングファントムとしてAAPM TG-51およびTRS-398プロトコルの基準を満たすようにデザインされています。深部線量の測定をこのシステムで容易に実施することができます。

ウォータータンク

- 2つのサイズを用意しています：
32cm×28cm×36cm
42cm×40cm×36cm
- ウォータータンクには、20cmと25cmの深さを示すラインが引かれており、スキャンに必要な水量を確認することができます。



ハンドヘルド・コントローラ

- 移動速度は低速（～1.0mm/秒）、高速（～3.8mm/秒）の2段階、もしくはステップ間隔で、チェンバを移動させることができます。
- ステップ間隔は0.1mm、1.0mm、10mm、100mm間隔（表示単位がmmのとき）から選択することができます。
- ゼロ位置を記憶させ、ORIGINボタンを用い、一度の操作で復帰させることができます。
- 治療室内でハンドヘルド・コントローラを用いて操作するか、延長ケーブルを使って操作室から操作することもできます。

DoseView1Dソフトウェア

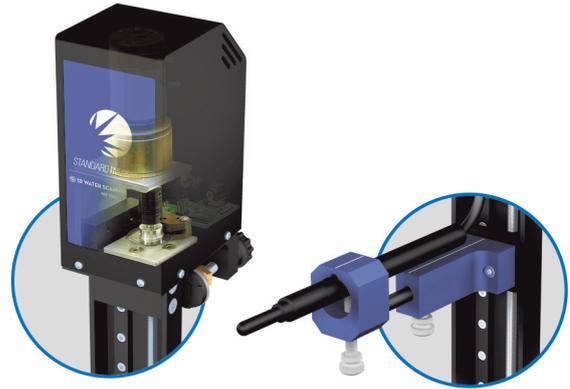
- DoseView1DスキャンニングアームとSuperMAX電位計、またはMAX4000電位計とを接続し、DoseView1Dソフトウェアで両機器を制御し、測定することが可能です。
- DoseView1Dソフトウェアを用い、PDD測定を行うことを可能にします。そして、測定されたデータはリアルタイムでプロット表示され、さらにCSV形式で出力することができます。

コントロールアーム

- 移動精度を保つため、ロータリーエンコーダーが直接リードスクリューに接続されています。この機構が非常に正確で反復可能な位置再現精度を生み出します。
- 位置の再現性は $\pm 0.05\text{mm}$ 、可動距離275.00mm内でチェンバのセットアップが可能です。

イオンチェンバ・ホルダ

- 水等価素材で作られています。水等価チェンバ固定具はあらゆる指頭形チェンバ、を固定することが可能です。またオプションの平行平板チェンバ・ホルダも利用可能です。



Dose View 1Dシステム仕様

寸法	位置精度	$\pm 0.05\text{mm}$ 全長 275.00mm
1D スキャンニングアーム 高さ×幅×奥: 48.26 × 6.77 × 9.44	位置再現性	$\pm 0.05\text{mm}$ 全長 275.00mm
ウォータータンク 高さ×幅×奥: 36 × 30 × 34 REF 91800	使用環境条件	
ウォータータンク 高さ×幅×奥: 36 × 40 × 42 REF 91810	気圧	680 ~ 800mmHg
ウォータータンクの素材 透明アクリル 厚さ 0.95cm	温度	10 ~ 40°C
重さ	湿度	30 ~ 75%、結露なきこと
1D スキャンニングアーム 1.36kg	保管条件	
ハンドヘルド・コントローラ 0.23kg	温度	-40 ~ 70°C
ウォータータンク (REF 91800) 6.35kg	湿度	0 ~ 95%、結露なきこと
ウォータータンク (REF 91810) 10.43kg	ケーブル	長さ 約 30m (RS232C)
スキャンニングアーム可動距離 27.5cm	電源	12VDC 1.25mA
対応イオンチェンバホルダ直径	オプション	Markus チェンバ用ホルダー Roos チェンバ用ホルダー ダイオード用ホルダー
$\phi 6\text{mm} \sim 20\text{mm}$	DoseView1D ソフトウェア	
最大深部チェンバ位置	システム必要条件	
~ 8cm (タンク + 水)	OS	Windows7
	通信ポート	USB もしくは RS-232 ポート

Markus は、PTW Freiburg GmbH の登録商標です。
仕様は予告なしに変更することがあります。

ORDERING
INFORMATION

DOSE VIEW 1D SYSTEM REF 91800 / 91810

DOC #DV1-BR-01

TECHNOL 株式会社 千代田テクノル

〒101-0021 東京都千代田区外神田2-16-2 第2ディーアイシービル6階
Tel. 03-3252-1691 Fax. 03-5297-3863

STANDARD IMAGING